

# ダイバーシティ事業 国際共同研究PI養成プログラム 派遣報告

報告者：石田圭子（国際文化学研究所）

2019年1月17日於神戸大学

1

○派遣期間：2019年3月1日～9月10日

○派遣先：ベルリン自由大学美術史研究所



2

○国際共同研究テーマ：  
1920年代～1940年代における美学と政治の関係について  
～日独比較の観点から～

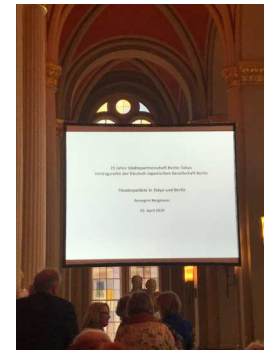
○国際共同研究者およびグローバルメンター  
アンネグレート・ベルクマン博士（ベルリン自由大学准教授）  
専門：日本演劇

ベルクマン博士とは派遣以前にベルリン自由大学と神戸大学共同開催のワークショップやシンポジウムを通して交流してきた。その成果報告として2018年には国際共著 *Transcultural Intertwinements In East Asian Art and Culture, 1920s-1950s* を刊行した。



3

## 成果その1：共同研究者との情報共有および意見交換



ベルクマン博士講演  
2019年4月23日  
於赤の市庁舎

4



石田講演  
2019年5月14日  
於ベルリン自由大学  
美術史研究所



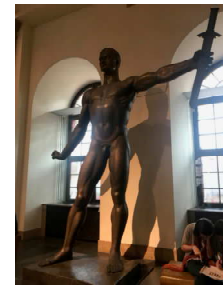
コロキウム「モダニズム美術とナチズム」  
2019年5月16日於ブリュッケ美術館



コロキウム「モダニズム美術とナチズム」  
2019年5月17-18日於ハンブルガー・バーンホフ

## 成果その2：研究に関する情報収集

○ナチズムの美術に関する情報収集



ドイツ歴史博物館

ナチズムの建築



9



10



ベルリン国立図書館

11

成果その3：国際学会での発表

時・場所：2019年7月24日 第21回国際美学会於ベオグラード大学

発表タイトル：The Problem of the Political Sublime in the Case of Fascism



12

## 今後の予定

2021年3月に国際会議を開催する（於神戸大学）

シンポジウムの内容を著作物として刊行する

13



ありがとうございました

14